

皆さんこんにちは。楠田です。

新型コロナウイルスの影響で、早期帰国となってしまいました。留学を最後まで続けることができなかつたのは残念ですが、今は家で楽しく過ごしています。

さて、今回は留学全体の感想を述べたいと思います。

私のこの留学での目標は①「英語力をつけること」と②「見聞を広めること」でした。今考えるととても曖昧な目標を立ててしまいましたが、この二つを振り返っていきます。

① 英語力

留学前から英語は好きで得意な科目でした。しかし、実際に留学に行ってみると、周りの人の会話を聞き取るのが難しかったり、変な表現をしてしまったりして、会話がスムーズにつづきませんでした。はじめの一か月は特にひどく、何度も聞き返されたり、聞き返したりしていました。それでも、一か月たった頃から聞き返すことが減り、冬頃には話すのにもだいぶ慣れていました。さらに、最後は冗談も言えるようになり、テストなどで読むのが遅くて困るようなこともなくなりました。

全体的に見て、アメリカの高校での勉強に不便がない程度までは成長できたと思います。今後はもっと語彙力をつけたいなと思っているので、ディベートを通して勉強していきます。

② 見聞を広めること

この点については、二つの面から達成することができました。1つ目は新しい考えに触れたことです。例えば、人種差別や性差別などについてはアメリカの方が敏感です。今まではよく考えずに問題ないと思っていたことでも、アメリカで得た価値観を通してみると、ありえないような発言、というようなことがあります。2つ目は社会の中での立ち位置が変わったので異なった経験をしたということです。例えば、日本にいたころは日本人でいることで目立つことはありませんでしたが、アメリカでは目立ちました。このよう経験からマイノリティーであるとはどのようなことなのか、少し知ることができました。

今回の留学で得これらの新しい視点は、社会を見つめるときに積極的に使っていきたいと思います。

留学ではたくさんのことを学ぶことができました。ここまでサポートしてくださった先生方、友達、そして家族に感謝の意を表します。



旅行で行ったホースシューベントの写真。留學生活で一番お気に入りの写真の一つ。